

令和8年 9月 30日
山梨県立都留興譲館高等学校
校長 上村 泰子

令和8年度 高校生災害ボランティアスクールについて

【概要】

本行事は、社会福祉法人都留市社会福祉協議会、谷村地域協働まちづくり推進会、及び本校の三者で主催しており、前身校の谷村工業高校時代からの開催で、今回で17回目の実施となります。

【趣旨】

2024年1月1日に発生した能登半島地震や、本年7月28日に発生した熊本地震、8月の千葉県や石川県・富山県など全国での豪雨災害など、近年全国各地で自然災害が発生しており、都留市においても、南海トラフ地震や首都直下地震など将来発生が懸念される大規模災害への備えとして、防災意識や災害対応に関する知識の向上が求められています。

そのような中、被災地における復旧・復興に大きな力となる事が期待されているのが、高校生や大学生世代を中心とする若者たちです。若い世代に対して、災害ボランティア活動への啓発活動を行うとともに、若者の災害ボランティアに関する認識を高めることは、今後、災害ボランティア活動を普及・推進を図る上でとても重要です。

過去の災害から高校生にもできる災害ボランティア活動等を学び、災害ボランティアに関する認識を高めるとともに、将来の地域防災活動や災害支援活動に主体的に参画する意識の醸成を図ることを目的としています。

【協力】

都留市 SC 防災・減災対策委員会 都留市消防本部 NTT 東日本株式会社山梨支店
一般社団法人山梨県聴覚障害者協会 山梨県立聴覚障害者情報センター
ボランティア団体防災プレーメン 山梨県立防災安全センター 山梨県 DWAT(災害派遣福祉チーム)

【日時】

令和8年10月23日(金) 8時55分～12時45分 実技講習(1年のみ)
13時30分～15時20分 講演会(1～3年生)

【会場】

山梨県立都留興譲館高等学校 体育館アリーナ他

【参加対象者】

山梨県立都留興譲館高等学校の生徒 (午前の部：1年生)、(午後の部：1～3年生)

【内容】

○午前の部(1年生のみ参加) 8:55～12:45

体験型実技講習

応急手当・起震車体験、防災食体験、聴覚障害者避難誘導訓練、NTT 伝言ダイヤル、搬送訓練

○午後の部(全校生徒参加) 13:30～14:40

講演会

演題：「災害時に支え合える地域をめざして ～災害福祉支援が目指すもの～」

講師：

山梨県社会福祉協議会 災害ボランティア・福祉支援センター 根津敬太 様

社会福祉法人藤実会 山梨 DWAT チーム員 石川直紀 様

※取材を希望される場合は、事前に下記までご連絡をお願いします。

【問い合わせ先】

山梨県立都留興譲館高等学校

担当 教頭 石原 誠 TEL: 0554-43-2101 FAX: 0554-43-5056